

○一期一会

今年度最後の生徒指導通信になります。週1回のペースで様々な話題を発信してきました。時間があれば、学校ホームページに掲載されているバックナンバーに目を通し、考える材料にしてもらえればありがたいです。

さて、『一期一会』という茶道の言葉があります。これは、その機会は二度と繰り返されることのない、一生に一度の出会いであるということを心得て、互いに誠意を尽くす心構えで接することを意味しています。

茶道に限らず、出会いがあれば、必ず別れがあります。我々人間は、人と関わることで様々なことを体験し、糧として成長します。直接的であれ、間接的であれ、自分が存在している限り、色々な人との繋がりがあります。

では、校内生活に目を向けてみましょう。例えば、成績会議や生徒指導の会議では、全校生徒一人ひとりについて話し合いが行われています。授業や部活動で指導しているかどうかは関係ありません。廊下ですれ違う際のあいさつ、行事でのふれ合い等も繋がりができているのです。

人間は“忘れる生き物”です。語弊があるかも知れませんが、人との関わりが当たり前になり、ついつい「別れ」を忘れてしまいがちになります。何かの出来事で「別れ」に気づき、また忘れる。いつも『一期一会』を心掛けることは難しいですが、できれば、心の奥底に思いを保っていることで、人との関わり方も変わってくるかも知れません。

先日は、卒業式が行われました。本来であれば、在校生も臨席して盛大にお祝いするはずでしたが、コロナ禍の影響で叶いませんでした。「別れ」には、思うようにいかない時も、突然の時もあります。いつ別れが来ても後悔しない接し方が求められます。

そして今日は、離任式が行われます。お別れとなる先生方に感謝し、新たな気持ちで新年度を迎える準備をしましょう。この1年間、読んでいただき、ありがとうございました。

『最後だとわかっていたら』 ノーマ・コーネット・マレック作

あなたが眠りにつくのを見るのが
最後だとわかっていたら
わたしは もっとちゃんとカバーを
かけて神様にその魂を守ってくだ
さるように祈っただろう

(中 略)

たしかにいつも明日はやってくる
でももしそれがわたしの勘違いで
今日で全てが終わるのだとしたら、
わたしは 今日どんなにあなたを
愛しているか 伝えたい
そして わたしたちは 忘れない
ようにしたい

(中 略)

明日が来るのを待っているなら
今日でもいいはず
もし明日が来ないとしたら
あなたは今日を後悔するだろう
から
微笑みや抱擁やキスをするための
ほんのちよつとの時間を
どうして惜しんだのかと
忙しさを理由にその人の最後の
願いとなってしまったことを
どうして してあげられなかった
のかと

だから 今日
あなたの大切な人たちを
しっかりと抱きしめよう
そして その人を愛していること
いつでも いつまでも 大切な
存在だということをそっと伝えよう
「ごめんね」や「許してね」や
「ありがとう」や「気にしないで」を
伝える時を持とう
そうすれば
もし明日が来ないとしても
あなたは今日を後悔しないだろ
うから